

# 集落調査票

地域(集落)名: 志賀郷

## 地域情報

位置	綾部市志賀郷志賀郷町、志賀町、向田、篠田、別所、内久井、金河内、坊口、仁和、西方									
人口	1341 (平成22年)			世帯数			559 世帯			
主要産業	農業(ほとんどが兼業農家。専業農家は10戸以下。)									
人口分布 (人) 平成22年		0~9	10~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~	計
	男性	37	58	38	55	57	82	128	194	649
	女性	26	41	39	54	47	85	123	277	692
	計	63	99	77	109	104	167	251	471	1341
人口推移 (人)	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年					
	-	-	1589	1455	1341					
地域の特徴 (行事、歴史、名所、特産品など)	行事 8月14日志賀郷納涼花火大会9月かかし祭り12月23,24日サンタパレード									
	歴史 「志賀郷の七不思議伝説」一今なお現存する二つの不思議が神事として残っている									
	名産 志賀郷には、美味と安全を課題として生産され、また採取される穀物、野菜、果実や山菜が豊富にある									
	特産品 農産物と加工品									
	その他									
交流拠点の有無 (宿泊、観光など)	志賀郷公民館									

## 生活環境

アクセス (京都市内より)	鉄道…JR綾部駅下車。車で20分。(京都駅から特急で1時間)	
	車…綾部ICから車で10分。(京都南ICから、およそ2時間)	
地域内移動手段	車、バス	
医療施設	地域内…診療所1件(週3日診療)	主な移動手段…
	近隣地域…綾部市街地に総合病院(綾部市立病院、協立病院)	主な移動手段…バス、車
買い物	日用品…農協、個人商店(食料品3店舗、酒屋1店舗)	主な移動手段…
	その他…綾部市市街	主な移動手段…バス、車
自治活動 (消防団、自治会、 寄合など その頻度)	消防団( 志賀郷分団 ) 自治会( 10自治会 ) 村での活動がすべて自治活動につながる 除雪作業、かん拾い、独り住まいの老人の日常のお世話(お買い物など)、神社のお仕事や祭り 10自治会そろっての運動会、かかし祭り、文化祭。年1回自治会ごとに総会。決算報告、みんなの意見交換	

## 子育て・教育環境

子育て施設 (幼稚園・保育園)	名称…物部保育園	( <input type="checkbox"/> 地域内・ <input checked="" type="checkbox"/> 近隣地域 主な通園手段…通園バス)
	名称…東八田幼稚園	( <input type="checkbox"/> 地域内・ <input checked="" type="checkbox"/> 近隣地域 主な通園手段…車)
	名称…	( <input type="checkbox"/> 地域内・ <input type="checkbox"/> 近隣地域 主な通園手段…)
教育施設 (小・中・高校)	名称…志賀郷小学校	( <input checked="" type="checkbox"/> 地域内・ <input type="checkbox"/> 近隣地域 主な通学手段…徒歩)
	名称…河北中学校	( <input type="checkbox"/> 地域内・ <input checked="" type="checkbox"/> 近隣地域 主な通学手段…徒歩、自転車)
	名称…綾部高校	( <input type="checkbox"/> 地域内・ <input checked="" type="checkbox"/> 近隣地域 主な通学手段…自転車、バス)
	名称…	( <input type="checkbox"/> 地域内・ <input type="checkbox"/> 近隣地域 主な通学手段…)
	名称…	( <input type="checkbox"/> 地域内・ <input type="checkbox"/> 近隣地域 主な通学手段…)
子育て支援	子育て支援に関するサポート体制(出産、医療費、保育料、育児相談など)がある場合、その詳細(活動主体、内容)にじっこ広場:月1回、物部保育所にて未就学園児のための集まり。 仲よし広場:月2回、志賀郷公民会の向えにて未就学園児のためのあつまり。 民政委員が子育て世帯を訪問。幼稚園の保育料補助。 コ宝ネット子供のいる家庭もしくは若い世帯のみに焦点をあて移住者を募った子供と古民家をつなぐ活動	

## その他

<p>地域に関して気づいたことなど</p> <p>コ宝ネットの活動により子供を持つ家庭の移住者がどんどん増えてきている。 代表の井上さんは志賀郷のすべての人の笑顔のために動いてきた人と思われる。 井上さんが子どもは町の宝だ!という熱い思いが伝わる。 移住者と地元の人が共に支え合いながら、わくわくすることを実現している村に思われる。</p>
--